

(第4回)長浜市道路整備アクションプログラム策定懇話会 会議録

日時：令和2年10月29日(木) 14:00 から

場所：ながはま文化福祉プラザ 1階 1C 会議室

1. 出席者 別紙のとおり
2. 傍聴者 1名
3. 取 材 なし
4. 内 容 以下のとおり

事務局	開会
	●あいさつ 田中課長(道路河川課)
座長	●座長あいさつ 座長 : 立命館大学 塚口特任教授 塚口座長あいさつ
事務局	●会議の公表について 議事について公開とする。 (傍聴者1名)
事務局	●議事 議事に対応した資料説明を事務局より行い、次のとおり質疑回答を行った。 1. 長浜市道路整備アクションプログラム2020の策定について (報告)
	●意見交換
	[質疑]
座長	①現行計画の期間が2015～2024年の10年間、新しい計画の期間が2020～2029年の10年間となっているが、2020～2024年は2つの計画が並走しているのか。
委員	②概要版のp.6で道路整備事例の写真は何を指しているのか。
委員	③p.40に「今後はコロナ禍の影響により」とあるが、もう少し丁寧に表現をしたほうがよいのではないのか。
座長、委員	④コロナの影響を配慮し、計画を5年で見直しではなく、もう少し早い時期に見直しを行ったほうがよいのではないのか。
座長	⑤「8-3 計画の進行管理と見直し」の「(2) 計画の継続的な見直し」の部分に、見直しの部分の表現を再検討してはどうか。
委員	⑥今回の評価対象路線(67路線)について、「D: 将来関連計画による整備計画路線の新規追加」に対応するものはあるのか。
委員	⑦今後、本計画や概要版を見た市民からの素朴な要望や疑問をどのように反映させるのか。
委員	⑧今後、中長期の計画を策定するときに、観光、防災などそれぞれの立場の方と意見交換をして計画に盛り込む等、より身近な内容の計画をたてるとよいのではないのか。
委員	⑨自治会で要望を聞く機会をもっと設けていただくと、地域の人の思いが

反映されるため、よろしくお願いしたい。

事務局

〔回答〕

- ①10 年計画となっているが、5 年で社会情勢による見直しを行っているため、重なることはない。（今回のアクションプログラム 2020 の内容が優先する。）
- ②事例の写真は完了路線であり、完了路線であることを明記にする。
- ③現在コロナ禍の中で色々な改革や変化が起きている最中であり、現在具体的なことは記載できないと考えている。
- ④「概ね 5 年」と表現しており、社会情勢を配慮し柔軟に対応するために適切な表現と考えられる。
- ⑤「8-3 計画の進行管理と見直し」の「(2) 計画の継続的な見直し」について、表現を再検討する。
- ⑥今回の評価対象路線（67 路線）については、対応するものはない。
- ⑦⑧⑨今後の参考とさせていただく。

閉会